

避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時 2023年7月6日(木) 14:00～15:30

2 連絡会の場所(会場) 金井中学校_1階学習室

3 出席者(※敬称略)

(1)学 校 役職 校長 役職 副校長

(2)町田市防災課 2名

(3)指 定 職 員 3名

(4)市 民 組織名 金井町内会自主防災隊

組織名 ライフタウン代官山自主防災隊

組織名 小田急玉川学園台自主防災会

組織名 金井2丁目白山会

組織名 森の丘自主防災隊

組織名 つる川和光台自主防災隊

組織名 エステアベニュー鶴川代官山自主防災隊

※やくし台自治会自主防災隊、榛名坂自主防災隊、玉川学園西美台自治会
自主防災隊はご欠席

4 打合せ内容

(1)委員長、副委員長挨拶、自己紹介

(2)委員長選出

(3)避難施設開設・宿泊訓練の実施について

(4)訓練内容について

(5)体育館内のスペース確認

5 議事録(連絡会の中で出た主な意見や意見交換内容など)

(2)について

互選により、2023年度も金井町内会 大石会長が委員長を務めることとなった。

(3)について

委員長) 昨年 は 夜間訓練を実施したが、本年は宿泊訓練を提案したい。

予定日は10/28-29で、金井中学校には事前に使用許可をいただいている。

委員)各自主防から何人ずつ参加する想定か。

委員長)人数制限は考えていない。想定は全体で 30-50 人程度。

参加人数が予測できないのも、訓練の一環になると考えている。

防災課)学校の職員はどなたが立ち会う予定か。

学校)校長が参加する予定。

委員)参加人数はいつまでに連絡すればよいか。

委員長)事前連絡は不要としたい。

委員)会場までは、自治会ごとにまとまって移動したほうがよいか。

委員長)まとまってを想定しているが、バラバラに集まってもよい。

委員長)宿泊訓練について、実施することとしてよいか。

<一同 異論なし>

委員長)それでは、**宿泊訓練の実施について、決定**としたい。

(4)について

資料に沿って、委員長から説明あり。

- ・当日は自治会別に避難者名簿を記帳してもらう予定。名簿は即日シュレツダーする。
 - ・体育館内外の安全確認(ひび割れなど)は今回は実施しない。
 - ・寝具となる毛布は防災課が持ち込み予定
 - ・資材のテントやファミリールームは、各自治会 1 つのみ使用する。
 - ・迷惑行為については、事前に各自治会内で参加者に共有すること。
 - ・体育館内の区割り(10 区画)は、事前に設定する。
- 全体集合時刻の 1 時間前に市職員・学校職員・委員長が集まり、区割りと附番を行う。
各自治会の参加者は、割り振られた区画を使用する。
- ・アルコール消毒液やビニールテープ類など、必要な消耗品は金井町内会が用意する。

委員)キャンプ用品などを所持している人は、寝袋等を持参してもよいか。

委員長)キャンプ用品を所持している方は、体育館横にテントを張ることもあるかと思われる(校庭は禁止)。また、毛布等を持参することも可。

委員)各自治会は事前準備に参加しなくても大丈夫か。

委員長)大丈夫である。

防災課)当日の集合場所はどうするか。

委員長)体育館の入口前としたい。

委員)どこから学校の敷地に入ればよいか。

学校)正門と裏門、どちらからでも構わない。

防災課)中止の判断は、委員長・学校・市の 3 者で行う。

中止の場合、各自主防災隊長や町内会・自治会長へご連絡差し上げる。

防災課) 訓練の実施に関する文書を作成し、各自治会に提供したほうがよいか。

委員) 提供していただきたい。

委員) 新型コロナウイルス感染症の流行状況によるが、訓練の際の感染対策をどのようにするか。

例えば、エアマットを膨らませる際の順番待ちなど。

防災課) 当日の参加状況にもよるが、参加者間の距離をとるといった現実的な対策をすることになる。

なお、感染症流行時は、1人当たり2m×2mの区画をとる想定をしていた。

委員) 当日の役割分担は事前に行うか。

委員長) 事前には行わないこととしたい。

委員長) 市(防災課)と指定職員には18時に集合いただき、準備を手伝っていただきたい。

防災課) 訓練の詳細は今後、委員長・学校・市の3者で詰めていきたい。

訓練の実施については、別途市からお知らせする。